

家庭教育だより No.36 はぐくみ

親子のコミュニケーションなどによって育まれる家族のきずなや家庭のルールづくり、こどもたちの基本的な生活習慣づくりを考えませんか。

問合せ 学校教育課 ☎32-8028 📠34-4379

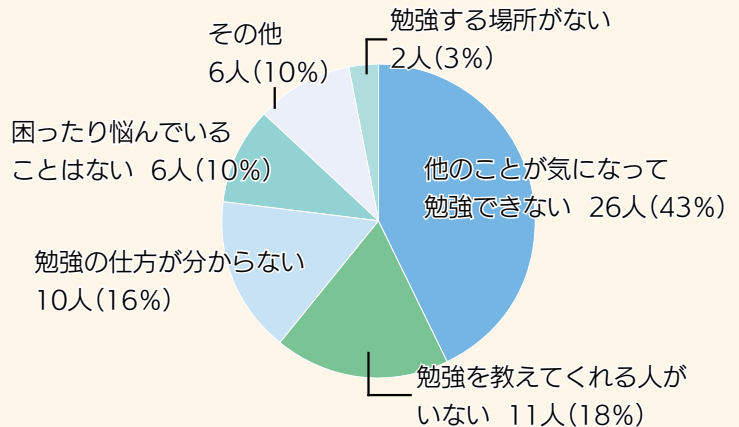
家庭学習、はじめの一步

新学期が始まって1カ月がたち、こどもたちも新しい環境に慣れてくる頃です。ゲームやテレビなど、勉強以外にも興味がたくさんあるこどもたち。日々の宿題や自主学習

といった家庭学習に不安な保護者もいらっしゃるのではないでしょうか。家庭学習に対するこどもたちの意見にも触れながら、前向きに学習する方法を考えます。

家庭学習の困りごとは？

昨年度の夏季みよし未来塾の参加者(市内の中学・高校生)61人に、家庭学習についての困りごとを聞きました。「他のことが気になって勉強できない」という意見が一番多いことが分かります。次いで「勉強を教えてください」「勉強の仕方が分からない」という意見が多いという結果でした。



宿題の意味を知る

読み、書き、計算を主とした宿題は家庭学習の基礎。これまで培ってきた学習内容の定着化や、規則正しい生活習慣の維持など多くの役割を持っており、宿題を通じて途中で諦めずに最後まで取り組む姿勢が育まれます。こうした宿題の意味や価値を家族で共有しましょう。それぞれの宿題には次のような狙いがあります。

問題集・ドリル

- 基礎的な力を付ける
- 学習習慣を継続する

読書感想文

- 本を読み、内容を理解する
- 感じたことや自分の考えを文章で伝える

自由研究

- 探求する課題を自ら考える
- 「課題を解決する」などさまざまな力が付く

家庭学習を効果的に進めるポイント

宿題や自主学習などの家庭学習の習慣は、中学生、その後の学生生活、社会人になっても必要なものです。なかなか机に向かわない、すぐに勉強に飽きてしまう、そんなこどもも多いのではないのでしょうか。家庭学習を習慣化するために、次のことに取り組んでみましょう。

勉強しやすい環境を

勉強する場所に漫画やゲームなどを置かない、家族の目があるリビングで勉強ができるようにするなど、環境を整えましょう

親も一緒にチャレンジ

こどもが机に向かっている間、読書をしたり資格の勉強をしたりと親も何かに挑戦してみたいかがでしょうか

最初は短時間で

少しハードルを下げるために「5分だけ勉強しよう」などの言葉を投げ掛けてみましょう

得意な課題から

学習といっても計算の練習や漢字の書き取りなどさまざま。最初は自分の好きな学習から取り組んでみましょう

参考: (公財)愛知県教育振興会 子とともに ゆう&ゆう2020年8月・2023年11月号

本市の取り組み～みよし未来塾～

夏と冬の長期休暇を利用して学習の見直しをする中学・高校生を支援する取り組み。本年度の開催案内は広報みよし6月号に掲載する予定です。

